

内装パネル工法 内装工事の生産性向上にパネル工法を！

「内装パネル工法」とは

内装パネル工法は住宅等の間仕切壁等を内装部品のパネルとして、あらかじめ工場で作成し、それを現場ではめ込み組み立てるといわれる工業化工法です。在来木軸工法などと異なり熟練工は必要とせず、建設労働市場における担い手不足という課題に対応できる工法です。

パネルは、木材を骨組みの材料として用い、その中にスイッチやコンセントなどを取り付ける電気ボックスやその配線のための配管、手すり等のための下地補強などを組み込んだ上で、表面材を接着剤で貼り合わせる構成を基本としています。（写真は表面材を接着する前の状態）

「内装パネル工法」の特徴

この工法は、さまざまな工程が錯綜することなく工事実施が可能で、生産性の向上を図り工期を短縮することで、施工費・現場管理費を抑えることができます。安定した品質を保ちつつ、工場において効率的に材料を使用し、建設現場で発生する残材などの産業廃棄物を抑制することができます。また、パネルの骨組みにいわゆる地場産材を積極的に活用し、地域産業の振興に貢献することができます。

【裏面に関連記事 **内装パネル工法紹介動画配信中**】



副支所長・新営業所長メッセージ

東日本支所 副支所長 菊地 啓文



★担当地域：北海道、東北6県、関東7都県、新潟県、長野県、山梨県

就任して2年目となります。

コロナ禍や第3次ウッドショックなど先行き不安なことが多い今日ですが、世の中の変化を敏感に察知し、関係各位の声に耳を傾け、ご支援とご協力を仰ぎながら前向きに事業促進していく所存です。

この状況が一日も早く解消されることを期待しながら引き続き精進してまいります。

札幌営業所 営業所長 花岡 大樹



★担当地域：北海道全域

令和3年度より新たに東日本支所札幌営業所長に就任しました。

内装パネル工法による公営住宅を軸とし、学校等の公的施設、マンション、ホテルなどの民間施設において、木工事、建具工事、家具工事を中心とした内装工事を幅広く手掛けております。

コロナ禍にて非常に厳しい事業環境ですが、営業所内一丸となって頑張っていく所存です。

東北営業所 営業所長 山崎 計



★担当地域：宮城県・青森県・岩手県・秋田県・山形県

本営業所は、昨年度最後の震災復興住宅である「岩手県宮南青山アパート災害公営住宅」、被災して建て替えとなった「岩手県陸前高田市庁舎新築工事」の内装工事に携わり、厳しい工期でしたが無事に竣工することができました。

震災で経験した知識を生かして、迅速に対応できる体制作りに取り組んでまいります。

新商品・新商材紹介

ミュレックス murex ファミリーデスク

ミュレックス「murexファミリーデスク」は、子どもの学習・テレワーク・家事・趣味など、目的や使い手に応じて、サイズや機能を自由に組み合わせることのできるカスタムメイドのデスクです。

天板、収納、仕切板の各パーツごとに、多くのサイズをご用意していますので、これらをお客様のニーズやお好みにより組み合わせることで、さまざまなバリエーションのデスクを実現することができます。

また、ファミリーデスクのパネル素材は、傷つきにくく光沢があり、肌触りがなめらかな低圧メラミンボードで、シックハウス症候群の原因となるホルムアルデヒドの発散量が最も少ないF☆☆☆☆ランクのものを使用しています。

● 詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.panekyo.or.jp/product/storage/storage007.html>



子どもの学習にも



テレワークにも



murex ファミリーデスク

家族が集まるリビングに子どもも大人も、誰でも使えるデスクを提案します。

家族みんなで使うデスク

選べるバリエーション

プロジェクト紹介

UR洋光台団地（横浜市）と豊四季台団地（千葉県柏市）

UR都市機構の洋光台団地（横浜市）と豊四季台団地（千葉県柏市）はいずれも、多様な世代が生き生きと暮らし続けられる「地域医療福祉拠点化」を目指す大規模団地です。また、洋光台団地は、隈研吾氏と佐藤可士和氏による「団地の未来プロジェクト」として団地再生による地域の活性化が進められています。

パネ協は、洋光台北団地1-11号棟の建替えにあたり97戸の木工事として専有部の各所補強下地・木枠、押入れ・物入造作や共用部のカウンター、エントランスの壁を担当いたしました。



洋光台北団地1-11号棟外観

洋光台北団地1-11号棟
内観(右上と右2点)
(注)いずれも 下記アドレスの都市再生機構
パンフレットより許可を
得て転載
<https://www.ur-net.go.jp/chintai/yokodai/pdf/pamphlet.pdf>



エントランスの壁には、内装用不燃木材(NMウッド)をご提案し採用いただきました。また、集会所F棟のカーテンボックスや棚造作などを施工し、令和3年1月に竣工いたしました。

洋光台北団地
1-11号棟
エントランス洋光台団地
集会所F棟カフェ

豊四季台団地(建替)第IV期第1住宅(3棟 142戸)においては、システム収納家具を施工し、内装工事は5月末に終了いたしました。

豊四季台団地
第IV期第1住宅外観豊四季台団地
第IV期第1住宅
システム収納家具

プロジェクト紹介

ウェルブライト糸島中央（福岡県糸島市）

令和3年3月竣工した、ウェルブライト糸島中央(13階建 48戸)において、パネ協の可動式システム収納ユニット「murex coroll α(ミューレックス コロールアルファ)」が、分譲マンションで初めて採用されました。

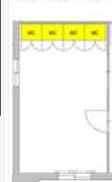
外梁設計により、4タイプの間取り48戸のうち、3タイプ36戸で合計 108台の可動式ユニットが使用されています。パネ協は、可動式システム収納の設計から施工までに携わりました。

部屋の中央に配置して2つの個室に分けたり、壁面に配置して空間を最大限に活用したワンルームに変更することもでき、ライフスタイルや家族の成長に合わせて空間レイアウトを自在に変えることができます。

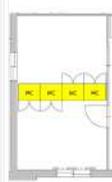
事業主: (株)ウェルホールディングス
設計: (株)アークドラフト
施工: 松吉建設(株)



ウェルブライト糸島 外観



壁面配置の例



部屋中央配置の例

内装パネル工法紹介動画配信中

地方公共団体やゼネコン、設計事務所の方々にパネ協の概要と「内装パネル工法」をご紹介する動画を作成しホームページでも公開しています。是非ご覧ください。

「パネ協と内装パネル工法」

<http://www.panekyo.or.jp/about/movies.html>



短信

一般社団法人兵庫県建築会の会報第427号(令和3年5月)に、「パネ協の最近の取組み～災害復興・地場産材活用・Withコロナ対応～」が会員寄稿として掲載されました。

<https://www.kenchikukai.or.jp/infomation/img/kaihou427.pdf>

PANEKYO ニュースレター

編集・発行 日本住宅パネル工業協同組合

113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7

Phone : 03-3945-2311 <http://www.panekyo.or.jp/>